

中央診療棟

※平成21年(2009)完成・稼働開始



- ・工期：平成19年10月～平成21年6月
- ・延面積：8,175㎡
- ・構造：鉄筋コンクリート造 免震構造
- ・階数：地上4階・地下1階建
- ・手術室：16室、ICU：14床

特徴

手術部

- ・機能性と標準性を併せ持つ手術室を16室整備
- ・術中MRI撮影のできる手術室を整備
- ・隣接したバイオクリーンルーム2室の整備
- ・汚染手術に対応できる陰陽圧切り替え可能な手術室の整備

集中治療部

- ・患者さん・家族・見舞客のプライバシーを考慮した全個室の病室
- ・家族・見舞客動線とスタッフ動線の分離

検査部

- ・バイオハザード対策としてのP3検査室の整備
- ・フリーアクセスフロアで将来的なアップグレードにも対応

医療器材管理部

- ・最新の自動洗浄装置や滅菌装置を整備し医療器材の洗浄・組立・滅菌を集約化・効率化
- ・安全で確実な滅菌品質管理システムの導入



4F MRI手術室



内視鏡手術室



2F 手術器材自動搬送システム



P3検査室



スタッフステーション



3F ICU個室